

■大松博文 バレーボール監督。日本女子を率いて連戦連勝、世界選手権・〈東京オリンピック〉で優勝し、社会現象に。
だいまつひろぶみ
原敬首相暗殺1921＝ 香川県宇多津町で生まれる。

海軍軍縮条約1930＝ 9歳：
満州事変・・・1931＝10歳：

日中戦争始・1937＝16歳：

第二次大戦始1939＝18歳：
関西学院高商部を卒業して、
日米開戦・・・1941＝20歳：大日本紡績(ニチボー)に入社。直後に陸軍から召集され、
中国・ビルマ・ラバウルを転戦後、

敗戦・・・1945＝24歳：インパール作戦に従軍し、悲惨な戦場から数少ない生還者の一人として帰国。精神的変革となる。

極東裁判判決・1948＝27歳：

独立回復・・・1951＝30歳：

自衛隊発足・1954＝33歳：*新たに設置されたニチボー貝塚バレーボール部監督に就任、

なべ底不況・1957＝36歳：
インスタントメン・1958＝37歳：_日本初の6人制にふみ切り、

安保闘争・・・1960＝39歳：

全国総合計画1962＝41歳：*世界選手権大会で、ソ連に勝ち世界一となる。回転レシーブなどを考案し、引退まで175連勝。
TV宇宙中継始1963＝42歳：「おれについてこい」._その激しい訓練は“俺について来い”“根性”などの流行語を生む。
東京リベンジャ 1964＝43歳：「なせば成る!」.*東京オリンピックでは、日本チーム監督を務め優勝に導く。退社し、
大学紛争始・1965＝44歳：_周恩来の招きで中国を訪問し、中国女子バレーボールチームの基礎づくりに貢献。
いざなぎ景気1966＝45歳：

電通に入社した後、
震ヶ関ビル・ 1968＝47歳：_参院選全国区に自民党公認で立候補し、当選。

石油ショック1973＝52歳：
角栄金脈辞任1974＝53歳：_再選をめざして、再び立候補するも、落選。再び、バレーボール界に戻り、
クランブル事件1975＝54歳：
各地で指導活動を行い、イトーヨーカ堂のバレーボール部づくりに参加、技術顧問を務めるが、

成田衝突・・・1978＝57歳：心筋梗塞で、_没した。